

目標達成計画

作成日: 平成 23年 11月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2・3	運営推進会議や当施設での行事に周辺住民の方々の参加が少なく、地域との関わりが少ない。	地域との関わりを増やし、交流を深めると共に地域密着型サービスとしての役割を果たす。	・自治会を通して行事等の告知を行い、周辺住民の参加を呼びかける。 ・民生委員や町内会長、老人クラブの代表者と交流を図り、運営推進会議へ参加していただく。	3ヶ月
2	26	計画作成において、カンファレンスやモニタリング等、話し合いの場に利用者様や家族様が同席する機会が少ない。	利用者様や家族様の意見や意向を取り入れ、充実した介護計画の作成を行う。	・利用者様、家族様にカンファレンスやモニタリングへの参加を呼びかける。 ・介護計画の内容に関して、個別に電話や手紙等で意見をいただく。	3ヶ月
3	19・20	頻繁に面会へ来ていただける家族様と、ほとんど面会に来ていただけない家族様がおられる。	利用者様と家族様との絆を大切にしながら、家族様とスタッフが共に利用者様へ支援できるようになる。	・月に一度のお客様状況報告書でご本人の想いを家族様に伝える。また、月に一度のペースでスタッフが家族様と連絡を取り、利用者様と家族様がお話できる機会を持っていただけるよう支援する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。